

(3) 2018年(平成30年)10月15日(月曜日)

物流Weekly

キャスター以外にも挑戦

ユーエイ O.T.ファテックを合併

ユーエイキャスター(雄島耕太社長、大阪府東大阪市)は、10月にユーエイキャスターを存続会社として、関連会社であるO.T.ファテックを合併し、「ユーエイ」に商号を変更した。新社名の狙いや今後の展開について、雄島社長に聞いた。

産業用キャスター製造会社であるユーエイキャスターと、工作機械および工具の卸売会社である

雄島社長



雄島社長は「経営の安定だけでなく、キャスターと機械を同時に提案できるなどの強みが生まれる。O.T.ファテックに

事業部、O.T.ファテック事業部として事業を継承する。合併を本格的に検討し始めたのは約1年前。メーカーであるユーエイキャスターと商社・加工業のO.T.ファテックが合併すること

で、3本柱となりシナジー効果が期待される。雄島社長は「経営の安定だけでなく、キャスターと機械を同時に提案できるなどの強みが生まれる。O.T.ファテックに

ついては、東京進出の際にユーエイキャスターの東京支店を拠点とすることができ、合併で全国進出がしやすくなる」と先を見据える。

今回、社名から「キャスター」を外したのは、今後、キャスター以外の分野にも柔軟に挑戦していくためだ。「キャスターの市場以上に大きいであろう機械工具の市場に参入し、チャンスを広げていきたい。そのためには営業スキルの向上や人材確保、マーケティングの強化も必要」と分析する。

同社の路線については「オーダーメイドも、直接製品を使う企業へアプローチするために必要だったといえるキャスターメーカーとして、解決できることには今後もできるだけ応えたい。合併した今、事業の可能性は無限」と話す。

「ユーエイ」にはもともと、「あなた(You)が『栄』える」と、「勇」気と「英」知の2つの意味がある。昨年創立40年を迎え、関東工場を開設するなど、同社の勢いはまだまだ留まることを知らない。雄島社長は、「私にはより強い会社にする責務がある。これからも引き続き、新しい高品質な製品を世に送り出し、必要とされ続ける企業でありたい」と話した。

同社の路線については「オーダーメイドも、直接製品を使う企業へアプローチするために必要だったといえるキャスターメーカーとして、解決できることには今後もできるだけ応えたい。合併した今、事業の可能性は無限」と話す。

「ユーエイ」にはもともと、「あなた(You)が『栄』える」と、「勇」気と「英」知の2つの意味がある。昨年創立40年を迎え、関東工場を開設するなど、同社の勢いはまだまだ留まることを知らない。雄島社長は、「私にはより強い会社にする責務がある。これからも引き続き、新しい高品質な製品を世に送り出し、必要とされ続ける企業でありたい」と話した。

同社の路線については「オーダーメイドも、直接製品を使う企業へアプローチするために必要だったといえるキャスターメーカーとして、解決できることには今後もできるだけ応えたい。合併した今、事業の可能性は無限」と話す。

「ユーエイ」にはもともと、「あなた(You)が『栄』える」と、「勇」気と「英」知の2つの意味がある。昨年創立40年を迎え、関東工場を開設するなど、同社の勢いはまだまだ留まることを知らない。雄島社長は、「私にはより強い会社にする責務がある。これからも引き続き、新しい高品質な製品を世に送り出し、必要とされ続ける企業でありたい」と話した。

(木村麻理奈)